



ほけんだより

暦の上では、秋となっていますがまだまだ暑さが続いています。安全管理・健康管理に配慮し、遊びを十分に楽しみながら元気よく快適に過ごしていきましょう。



9月9日は救急の日

9月9日は救急の日です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすること。この機会に、けがを防ぐために気をつけることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです。

交通ルールを守って事故を防ぎましょう。

1～14歳の子どもの死亡事故でもっとも多いのは交通事故です。小さい頃から交通マナーを伝えることが、子どもの命を守ります。

・ここもチェック1

駐車場も注意

事故は駐車場でも起こります。道路や駐車場など、車が多い場所では、必ず手をつないで歩く習慣をつけましょう。



・ここもチェック2

自転車の事故も多い

自転車に乗っているときの事故も増えています。スピードを出さない、曲がり角では停止するなど、自転車のルールもしっかり伝えましょう。

交通事故を防ぐために心がけたいこと

1 普段から交通ルールを教えましょう。

朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡ること、歩道から飛び出さないこと、信号の意味などを伝えましょう。

2 大人もルールを守りましょう。

急いでいると、信号を無視したり、道路を横切ったりしたくなりますが、子どもは見ています。みんなで交通ルールを守りましょう

3 事故を招かない工夫をプラス。

大人が、子どもの事故を防ぐことも大切です。

- ・道路の反対側から子どもを呼ばない。
 - ・後部座席はチャイルドロック
 - ・道路で遊ばせない。
 - ・チャイルドシートやシートベルトを正しく使う。
- など、できることはたくさんあります。



はやり目（流行性角結膜炎）に注意

はやり目とは、アデノウイルスが原因で起こる感染力の強い結膜炎で、白目や白目の結膜の充血、涙や目やにの増加、まぶたの腫れ、目の中に異物感があるなどの症状が現れます。症状が治まるまでに1～3週間かかりますが、重症化すると1ヶ月以上かかる場合もあります。非常にうつりやすいです。大人も含め予防に取り組みましょう。

予防するには。。。。

- ・タオルは共有しない。
- ・寝具はこまめに洗う。
- ・お風呂の順番を守る。

感染している人の涙や目やにには、ウイルスが含まれており、タオルや寝具を介してうつります。タオルの共有はやめ、使い捨てペーパータオルにするのもいいでしょう。お風呂は目に水が入りやすいので感染している人は最後に入りましょう。

- ・手をしっかり洗う。
- ・涙や目やにを拭いたゴミは、密閉して捨てる。

ウイルスのついた手で目を触れるとうつります。手はこまめに洗い、涙や目やにを拭いたティッシュペーパーは袋に密閉して捨てましょう。

- ・ゆっくり休む

ウイルスと戦う免疫を高めるためにも、ゆっくり休むことが大事です。

- ・登園の目安は？

症状が完全に消え、医師が感染のおそれがないと判断するまでです。

具体的には目の充血、目やに、流涙などの症状が消失し2日以上経過していること。

これはあくまで目安であり、感染力の強さからも登園する際には医師の許可を得るようにしてください。

- * 登園前に目の充血などの症状がある場合は、登園前に眼科受診をよろしくお願いします。登園後に目の充血、目やになどの症状がみられた場合は、お迎えのご協力よろしくお願いします。

8月の園児休み報告

育心こども園

発熱・・・13名・32日休み
咳 鼻水・・・12名・15日休み

りんご病（伝染性紅斑）・・・1名・1日休み
下痢 嘔吐・・・5名・12日休み

美童保育園

発熱・・・4名・7日休み

感染性胃腸炎・・・1名・2日休み